

本紙まもなく100号迎えます

「県会議員奥村のり子の赤旗読者ニュース」が9月中に、100号を迎えそうです。ご愛読ありがとうございます。100号記念「読者のあつたか通信」を2面で掲載します。

◆のり子さんへの叱咤激励や、県政、市政への要求や言いたいこと、とっておきの写真や絵手紙、ユーモア川柳、短歌、俳句など何でも結構です。ご投稿下さい。

◆送り先は右の題字下の住所へ郵送もしくはFAXで、写真はEメール noriko.o@blue.plala.or.jp 宛で簡単な説明をご記入して下さい。

◆締め切りは9月15日。100号にまに合わなかった分は繰り下げて発行します。紙面掲載の際ペンネーム希望の場合はその旨ご記入下さい。

編集室のトラからお願いだよ。ぎょうさんご応募待ってトラよ。



のり子の週間日誌

(主なもの)

- 8月30日 南海市駅前宣伝、地域訪問、県党障害者対策部会
- 31日 地域訪問、議会準備
- 1日 ウオーキング例会、秋葉山プールオープニング式、産廃会議、介護施設見学
- 2日 河西診療所ボランティア 議会準備
- 3日 県議団会議、県党社保部会
- 4日 一般質問準備、大運動県交渉
- 5日 無料生活相談日、非核の会総会

記念の「あつたか通信」へ「投稿のお願い」

県会議員 奥村のり子の
しん 赤旗 読者ニュース

2013年9月 1日 第97号

—奥村のり子生活相談所—

〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場 1-11
電話&FAX 073-427-7121

今年も大運動実行委が県交渉 さまざまな要求実現へ 大勢ご参加ください

急に気温が下がり涼しい日もありますが、夏の疲れもあり季節の変わり目には充分「注意下さい」。

そして、みなさんといっしょに消費税増税を中止させ社会保障の充実のためにがんばります。

毎年、この時期に国民要求実現和歌山県大運動実行委員会が、みなさんの要求を持ち寄って県交渉を行います。

今年は9月4日午後1時からです。場所は県庁北別館の4階の委員会議室です。ぜひ会場いっぱいになるよう、お誘い合わせてご参加よろしくお願ひ致します。

「これまで」子どもの医療費の無料化の対象拡大や、妊婦検診の公費負担の大幅な回数増、福祉医療制度の継続実施、などを実現してきました。

今、生活道路の改修、学童保育や保育所の設置と時間延長、学校給食を守る運動、ギャンブル場設置反対、産廃問題、安心できる医療福祉介護など、多くのみなさんの要求実現のための交渉です。

9月10日からは県議会がはじまりま

求職者の実態調査

先日、奥村県議と一緒にハローワーク前で雇用や求職の実態調査を行い、一時間弱で11人の方に協力頂きました。

アンケートでは、10数時間も勤務していた方もいましたし、殆どの方は違法のサービス残業をしており、年収200万以下の収入では生活できないという方もいました。また、ほとんどの方が自己都合で前の職場を退職されていました。が、会社の経営が苦しいからと言った方もいて、本当に自己都合なのか疑わしい結果でした。

会社の経営が苦しいから退職した方は本当に自己都合でしょうか。今や大企業などの退職強要は大きな社会問題で、新聞でも取り上げられています。退職強要は、何度も何度も面接を行ういつになるほど精神的にも追

党市・青年部長

中村 朝人



若者の使い捨てで、日本社会の未来があるでしょうか

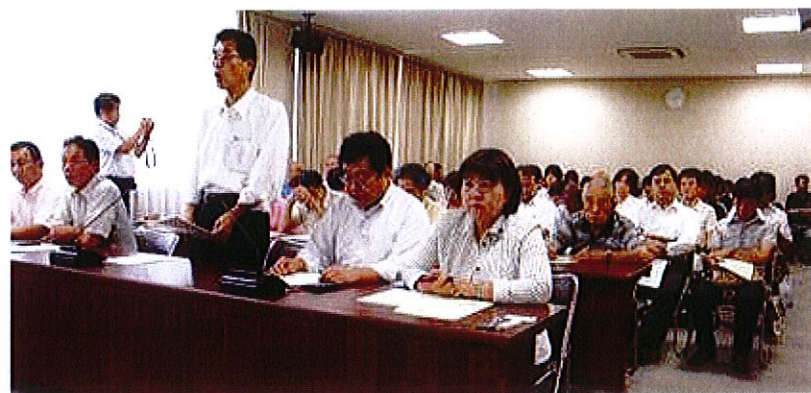
い込み退職を強要します。無理な遠方への配置転換などの例もあります。労働者を解雇する場合は相応の理由が必要です。示す事ができないから、退職強要といった手段を取るのです。

経営不振といつても、一時の赤字で解雇する事はできません。仕事をしないからではないかという意見も耳にしますが、そうした正当性を示せない退職強要だからこそ大問題なのです。

日本共産党はサービス残業や長時間労働について国会で追求してきました。若者と日本の将来に責任をもたないブラック企業の問題を取り上げ、参院選で共産党躍進と世論の高まりで厚労省も動き始め、国に実名の公表などの対策を講じさせました。しっかりと働く環境を作つてこそ、日本の社会に展望を持つるのではないのでしょうか。



ハローワーク前での聞き取り調査



↑2011年の対県交渉風景(前列右端がのり子です)

す。雇用問題や税の回収のあり方について一般質問を予定しています。くらしを守る防波堤としての県政実現に力を注いで参ります。(のり子)

